

2012年10月25日

OB会 だより



左上は文京シビックホールでのコンサート。右はそこで歌う西方さん。右上は今年7月のコンサートのパンフレット。右下は大宮ソニックの年末コンサートのチラシ。

定年後の人生・・・

新しい道に挑戦し、輝いている仲間がたくさんいる

そのひとり 西方 加津代さん 「コーラス」に挑戦

13年前、本部組織部で働いていた時に知人の誘いで見学に行った東京の合唱団で、高齢の人達がドイツ語で「第九」を歌っている姿に大きな衝撃を受け、すぐに合唱団に入り、10年間休まず練習に通った。

埼玉合唱団が韓国の合唱団と合同で「第九」を歌う、今年7月開催の“平和コンサート”に団員募集したのですぐ応募した。7月にイギリスから来る孫に“第九を歌う姿を見せたい”

“日、韓、朝がこころ一つに北東アジアの平和を願う企画に参加したい”と思った。しかし「イムジン河」「クナリオミョン」はハングル語で歌うため、2ヶ月間は大変だった。この“歓喜の翼コンサート”は聞いていて涙があふれる感動的なコンサートになった。

合唱は大勢の集団で一つの音を作り上げて行く。自分だけ上手ければいいのではなく、周りの人をよく見る、感じる事が大事。これからも健康でいる限り歌いたい。

新入会員紹介

よろしくお願い致します



♠ 飯塚雍文さん（埼玉西協同病院）

皆さんこんにちは。西協同で運転をしていた飯塚です。
所沢OB会のお花見にお誘いを受けて参加しましたが、なつかしい顔ぶれにお会いし、
いやー楽しかったです。その時に県のOB会にも入会させていただきました。
楽しい企画がありそうですので、出来るだけ参加させて頂きたいと思います。
よろしくお願い致します。

♠ 神作信夫さん

2012年4月、医療生協さいたま本部を退職しました。定年後3年1ヶ月引き続き仕事をしました。私は子どもが二人とも障害者で、特に下の息子が視覚とともに知的発達障害を併せ持つ重度で、毎日の通所等の介護に夫婦で全力です。この間地域での障害者運動に取り組んでおり、新たに地元の政治革新の運動に参加しています。
毎日忙しいです。退職したら余裕が出来ると思っていたのですが、なかなかそういう実感はありません。ただ、睡眠不足だけはなくなりました。よろしくお願い致します。

私の近況で～

+

「会員通信」を通して、“私の近況”
たくさんありがとうございました



石畠 隆子

今は自分で楽しみだけを追求しているチョットわがままな生活を送っています。
週4日のパート以外は週末目一杯のスケジュールで。健康維持できるか心配も・・・

大久保忠一

熊谷原水協理事長という立場で7月～8月は平和行進の取り組みや世界大会の代表派遣の国民募金、代表を決める諸準備で（計画は小生が立て、炎天下での行動は女性事務局員が大活躍）今年は民医連1名、土建2名の縦線代表とくるみ、第2くるみ保育園より3名の計6名をヒロシマに送り、報告集会、報告集作成等、この時季は小生にとって一番熱いときに挑戦している。

寺島 萬里子

5年余の看とりの末に、6月14日に夫が亡くなりました。諸雑事に追われていたが、やっと少し心が落ち着いたところです。生活が変わるので（私が一人になるので）息子達が家を建て直し、一緒に生活にしようと言い出し賛成しましたが、これから片付けなどたいへんです。

金井東望子

私は今毎日歩いています。体力回復は時間がかかるといわれていましたが「大動脈瘤解離による人工血管置換術の筋力回復には一定の期間は要する。まして急性だったのだから・・・」とDrに諭されてしまいました。服薬5種類、歩いているとき時々ですがフラつくなど・・・朝夕の涼しいときにセッセと筋力回復のため歩いています。

吉沢法子

OB会だより いつも楽しく読ませていただいています。ありがとうございます。
「浦和リーダークライス」という少人数合唱団の演奏会が12月に川口リリアを利用できることになり、パイプオルガンを使ったミサ曲とジャズミサ曲など歌います。
2年間の練習を私は1年間なので団員に助けられ必死にやっています。案内文などすべて手づくりのため、今まで担当したことのないことも多く経験し楽しんでいます。フラダンスは、介護施設慰問など頼まれます。



山口昭子

支部の運営委員で配布コースを訪問した際、70代の女性が脳梗塞と思われる症状でドアのそばで動けないでいた。やっとの思いで鍵を開けてくれたのですぐ西協同病院に電話をしたところ、「こちらにかかっていますか?」「組合員ですか?」・・・

「ちょっとお待ちください。看護師につなぎます」しばらく待つも、ここでまた同じことを話すがまたまた「お待ちください」・・・

なかなか返事がなくいつまでも待たされる。急を要すると思い電話を切り、他の病院に話すも「先生は2時からしか」・・・



これはダメと思い家族に話し救急車を呼んだ。

いろいろ忙しいと思うが、何とかならないのだろうか。

渡辺元子

退職者の会のホームページを開いてみました。なかなか会の行事には参加できませんが、ホームページを見ることで身近に感じられます。皆様の元気な姿をいつでも見られるので、更新が楽しみになりますね。7・16 原発をなくす代々木集會に孫と息子一家で参加してきました。すごい人の群れで知っている人には逢えませんでした。心一つに「原発さよなら」の想いを感じ勇気付けられました。

山本 康男

6月 絵手紙カプセル館に行き、秋山郷に一泊。

兄弟で東京スカイツリー、浅草散策

7月 60名の参加で松竹歌舞伎（熊谷会館）をみる会

8月 北海道旅行 などなど 正月は銀山温泉・・・

“催し物と遊びの計画ばかりです”



早田 繁

6・23 明治公園、7・16 代々木公園、7・29 日比谷公園・国会議事堂へ、大きな集會に参加してきました。真夏の暑い日でしたが、人・人・人・・・ 同じ想いを持つ人たちがこんなにいるんだと思うと勇気が湧いてきました。子どももいました。宗教者も、学生も、外国人もいました。原発をなくしたいという意志は黙っていても伝わりません。行動で示すことが大事だと思います。主催者は秋にも開催するといっていました。また参加しようと思っています。

山形文子

4月からまた忙しくなり、月の1/3 くらいは医師会に行っている生活です。参加することで見えてきたり、理解ができることが多く、役員以外の会員に伝えていく必要を感じています。

工藤 みどり

OB会だより楽しみです。カットがとてもやさしくあたたかさを感じます。数年しか勤務しませんでした。その時の仲間が退職を迎える中、「OB会だより」で近況を知ることができ嬉しい限りです。

阿部 テイ

悪性の脳腫瘍と8ヶ月近くたたかった孫が、7月にとうとう天国へと旅立ちました。11歳4ヶ月、6年生でした。苦しい治療も説得され頑張ったのですがかいませんでした。「戦争はいや」と母親について、国会行動や平和行進、3・1ピキニデー、演説会などにも行き、将来が楽しみでしたが残念です。大勢のお友達に送られ、今は安らかに眠っているでしょうか。平和な日本を目指しがんばるね。



高橋喜長

毎週月・水はリハビリ施設へ、火・木・土はマッサージへ、それぞれ介護保険、医療保険で通っています。先日気になる症状があったので受診、前立腺がんの疑いとか・・・一難去って、また一難。検査結果はどうなるか。

飯田文江

病院通いがますます忙しい日々です。腫瘍マーカーが高くなり、その検査にと・・・。しかし今のところ「これだ」というものはなし。こんな時、富田さんと折茂さんが遊びにきてくれました。二人の顔を見たらすっかり元気になってしまいました。

若杉 博

相変らず雑事に追われています。問題が一つ解決したと思うと、別の問題が持ちあがってきます。息の長い取り組みになりそうですが、あきらめずにゆっくりと向き合っていこうと思っています。



地域の活動と雑事であっという間に月日が経ちます。諸行事にもなかなか参加できませんが、機会を作って皆さんの顔を見たいと思います。元気でやっていますのでご安心ください

前田 幸子

訪問介護員養成講座を受講しています。福祉の理念、介護概論、訪問介護員としての職業倫理、障害、疾病の理解、生活援助の知識等々課題は山積み、満載の学習に日々ががんばっています。福祉については奥深くむずしいけれど、今学べる楽しさも実感しています。私は神奈川の地で一人、取り残されないように何か見つけて動かなければと考えています・・・



千野 章夫

我が家の玄関に巣作りをしたツバメ親子が、8月21日我が家の巣から庭、屋根、空を旋回し、「また来年きます」と言っている（さえずり）かのように旅立っていきました。

人と人との関係、親と子、そして地域の絆をと想いをもちながら元気に帰って、また来年も元気で会いましょうと見送りました。

小林民子

福島に行ってきました。黄金色に実った稲を見て、田園風景を見てうれしくなりました。日本の農業を守りたい、おいしいお米を食べたいとつくづく感じました。

佐々木 芳子

医療生協の班会で、町にある放射能測定器を一般にも貸し出すよう 今要求しています。都会とちがって田舎では原発に対する意識もいまひとつです。

高田 くにる

1ヶ月3日程のボランティア活動をしています。（デイサービスでの食事会）その他趣味の俳句や探鳥会に入り、できるだけ外に出るよう努力しています。OB会日より、多方面にわたる記事、たいへん興味深く読ませていただきました。

松本 光正

毎日、何処かで働いています。
趣味の講演も1月～7月で50回となりました。福岡まで新幹線日帰り往復という惹技（？）もやりました。
それにしてもひどい政治ですネ。



木村 輝一

札幌も今年の夏は暑い日が続きバテバテ。早く涼しい秋風が吹いてほしいものです。家の中にいる時間が多く、パズルを解いたり、CDレコードを聴いたり、涼しい時間帯になれば散歩をしています。

西村 米子

3食 昼寝つきの優雅な生活をしています。
OB会だより、楽しみにしています。



朝妻 幸平

最近難聴が進行し、各種会議に参加してもよく聴き取ることができず困っています。
[OB会だより]を読むのは楽しみのひとつです。多くのOBの人たちの様子がわかって役立っています。

西方 加津代

ロンドンオリンピック開催と共に、そのロンドンから娘が一家を引き連れやってきました。1歳、3歳、15歳の孫と、日本ははじめてというダンナを連れ、オリンピック閉会までなんと4週間もいてくれました。チョロチョロ動きまわる孫を追いかけて、全部の部屋を占領され、英語と日本語が飛び交う中、居場所のなくなったジィジィー、バーバーは小さくなってすごしました。帰ってしばらく経ちますが、すっかり体調を崩しいまだに元に戻りません。本当に疲れしました。



竹村 むつ子

いつもお世話様です。
この暑さでまいっていますが、熱中症にならないよう気をつけています。秋の「栄村・秋山郷」楽しみにしています。

川口 恵子

まだ週4～5日働いているため忙しい毎日です。
訪問看護の仕事で秩父まで通っています。通勤時間が長く疲れますが、利用者様の顔を見ると疲れも吹っ飛び、やりがいを感じています。
施設に入っている母の面会のため、月2～3回愛知県まで夫と車で往復しています。そのためゆっくり休める日がなくOB会の行事に参加できません。OB会だよりから皆さんの近況等興味深く読ませていただいています。それぞれエンジョイされている様子を伺ってうらやましいと感じています。私も来年からは何とか参加したいと思っています。

富田 厚子

この夏、四姑娘山の「お花畑がきれいだよ」「青い芥子が見られるよ」との誘いになぜ

かトリツカして、行ってきた。きれいなお花畑にめぐり合い、噂の青い芥子にも。「わアすごい。すごい」とはしゃいでいたら、ぐらぐらとめまいが!! 4000m 近い高原だから、高山病に注意をと言われていたが、まさか私だと甘く見ていた。周りの人は花に夢中で、ひとりでバスに戻りしばらく静かにしていた。夫も他の方々も、唇が青くチアノーゼ気味だった。またチベット民族の建物や服装・

家や暮らしぶりを目や耳にし、すごい暮らし方に驚くと同時に人間の力ってすごいと思った。

向田邦子のエッセー「無口な手紙」の中に「昔、人がまだ文字をしらなかったころ、遠くにいる恋人へ気持をつたえるのに石を使ったという・・・自分の気持ちにぴったりの石を探して旅人にことづける。丸いすべすべした石だと息災だなと安心する・・・（いしぶみ）というそうだ。」というくだりを思い出した。

どこかのどかな自然に溶け込んだ生活がここにある。別世界だ。

あれからひと月がたちなんと暑い日がつづく中、熱中症にもならず元気で過ごしているが、あの山のあの空気・・・あの風が恋しいです。



宮澤良行さんを偲んで

宮澤良行さんは 9月6日
入院先の病院で亡くなりました。
享年84歳でした。



宮澤さんは 人生の恩師でした

小田 政満

息子一家を惨殺され言葉かけるすべもなく、宮澤さんとの付き合いが遠くなっていました。

昨年の夏入院されたことを知り、それからは時々奥さんを迎えに行き一緒にお見舞いしていました。最初の頃は私が行くと笑顔で言葉もありました。今年の夏、誤嚥性肺炎とのことで言葉もなく、話ができないまま・・・残念です。

私がさいわい診療所に勤めたのが1969年2月です。

その頃のさいわい診療所は内科、小児科、外科、週2回くらいで整形外科、皮膚科がありベッド19床、常勤医は野坂先生一人で、他はパート医でした。医師不足、経営困難が続く中、職員の給料が遅れることも度々ありました。そのために宮澤さんは金策に頭をどれだけ痛め、苦しんでいたかと想像しています。

宮澤さんは私にとって人生の恩師でした。わからないことを相談すると理論的に穏やかに自信をもった独特の話に私は納得、いつも私の知らなかったことを教えていただきました。また、私が結婚するときに祝う会を作り面倒を見ていただき、その妻が若くして亡くなったときにも葬儀を仕切っていただきたいへんお世話になりました。

宮澤さんは誰にも優しく、正義を重んじた人でした。

だから殺人事件被害者遺族の会「宙（そら）の会」会長としてがんばれたと思います。息子一家を殺され、犯人が未だ捕まらないまま どれだけ無念だったか・・・

宮澤さん お疲れ様でした

佐藤 良子

ご子息 みきおさんの悲惨な事件の犯人を見つけ出したための努力の途中で倒れてしまわれたのですね。「悔しい気持ちのままに」残念です。

宮澤さんは私がさいわい診療所に入ったとき事務長代理でした。その後、さいわい医療生活協同組合となり専務になられました。その頃から、経理が確立され、最初は田村栄子さんが担当されました。その次に私に順番が回ってきました。経理用語もわからない私に、宮澤さんが教えてくれることになりました。宮澤さんは親切、ていねいに教えてくださいました。そして私は損益計算書という経理報告書が作れるようになりしました。最初に出来上がったときのうれしかったこと、いろいろと思い出されます。今思うと、言葉で言い現せないほどお世話になりました。ありがとうございました。



～埼玉協同病院で宮澤さんと～

小嶋 美智子

OB会のきずな訪問で入院先に伺ってから約1年後の9月、宮澤さんが亡くなられた。晩年の宮澤さんは、あの悲惨な「世田谷一家殺人事件」の遺族として、12月末になるとテレビで毎年、ベレー帽姿でのお墓参り、事件の早期解決を訴えられていました。宙（そら）の会（殺人事件被害者遺族の会）会長として、殺人事件の時効中止を勝ち取っ

たことは宮澤さんの大きな力があったからと思います。

初孫である“にいなちゃん”の名付親になったこと、ご自分は男の子一人だったので女の子で大喜びしたことが目に浮かびます。告別式ではお棺の中にベレー帽が納められていました。

埼玉協同病院が7階建て143床で開院したとき、大量の物資が買い込まれました。税務申告のための固定資産目録と減価償却価格計算を、税務署のマニュアルをみながら宮澤さんと2人で必死になってまとめました。医療生協の財産という重い財産を手書きで、申告までの限られた時間に・・・最後の日は午前4時に帰宅、夫には「こんな時間に帰宅しないで病院に泊まって来い」と怒られました。子どもがまだ保育園だったので泊まる事は頭にありませんでした。



宮澤さんと一緒に仕事をして、あの膨大な書類作成は、宮澤さんの大きな力に支えられていたのだと思いおこしました。

宮澤さんの思い出

仲村 敬子

宮澤さんとふたりで東京へ「風の谷のナウシカ」という映画を見に行ったことがあります。宮澤さんはこの映画をとて気に入り、「あの監督はみやざきしゅんというのか、すごい人だなあ」と言いました。宮崎駿はまだ有名ではなくて、私は「はやおってなんです。高畑勲という人がいて、東大仏文科にいた時グリモアの「やぶにらみの暴君」を見て自分の進む道はこれだと東映動画に入って、劣悪な条件の中で労働組合運動をやりながら「ホルスの大冒険」というアニメを作った、その時しっかり高畑を支えたのが若き宮崎駿で、今度は高畑のプロデュースで駿がナウシカを作ったのよ」と、いつも宮澤さんから教えてもらうばかりの私は、こういうことだけは宮澤さんに教えてあげることができたのです。

みきおさんが東大在学中に川本喜八郎の人形アニメの製作を手伝っていたことがあって、私は川本のスタジオのようすや人形の写真集、アニメのシナリオなどを貸したこともあります。宮澤さんからは彼の書いた「わかち書き」の本をもらいました。協同病院では総務課で一緒でしたが、私に



とっては中央医療生協の本部が元町3-5-1の元浦診の1階、県連事務局がその2階にあった頃がいちばんつかしいです。よく「おけいちゃん」と言いながら2階にか

け上がってきて、いろんな話をしてくれました。その頃はみんなまだ若かったのです。犯人も見つからないうちに・・・それがとても残念です。

宮澤さんのご葬儀には、埼玉民医連退職者の会として弔電をお送りしました。また受付などのお手伝いをしました。



短 歌

大久保 忠一

さざなみが名越の月の影乱す
沼を螢火蛇行し消え

恙無く半年過ぎしこれからは
暑さに挑むぞ熊谷の日々

娘らと観測眼鏡で太陽の
神秘的なコロナ老の眼に捉う

昨夜来の雷雨はいずこ「鳴神」の
観劇ツアーに五十名集う

埼玉民医連退職者の会
第23回総会のお知らせ

期日 2013年2月17日(日)
会場 医療生協さいたま
本部会議室(予定)

(詳細は後日連絡します)

OB会員の皆様へ

OB会のホームページをご覧になり
ご意見をお願いします。

検索方法は

埼玉民医連退職者の会

検索

事業所訪問 . . .

「かすかべ生協診療所」

訪問者：富田 孝博
金子 仁志



今年11月、開設15周年を迎える「かすかべ生協診療所」を9月に訪ね多賀谷事務長に「診療所の特徴やこれからの計画」など伺い懇談してきました。

(1) かすかべ生協診療所は健診事業の比率が高いのが特徴。構成比では外来5、健診3、デイ2の割合です。健診は国の健診制度が変わって、受診者は中間業者からの委託が多くなり年間700名位受け入れています。ただ1事業所2～3名位の受診が多く検査項目も多種多様で結果報告書や請求書の事務作業にも時間がかかります。近隣の医療機関での対応はほとんどの診療所ぐらいです。健診は収入確保の視点からも重視し、経営は現在黒字です。



2Fのデイケア

(2) 日常的に組合員とボランティアの活動が活発だと思います。かすかべ地区は15支部ありますが、どの支部も自立度が高いのも特徴です。また、ボランティア活動ではデイケア(2階)に毎日1～3名の方が参加し援助してくれています。その他診療所の植え込みの世話などもやってくれています。

(3) 職員は所長以下常勤10名、パート30名で合計40名です。職員の地域活動では、支部まつりや保健教室、くらしの学校などの組合員活動も分担、交代で参加しています。職員は積極的で全体の雰囲気もよく、非常に元気で前向きと思っています。

(4) 今年度の職員集団の目標は“生活習慣病に強い診療所になろう”です。健診から外来(慢患)へと結びつける事に力を入れています。また初期の患者教育にはチーム医療で当たっています。また、所長の診療所勤務が週2回という現状もあってコメディカルがリードしているのが現状です。更に目指すことでは薬剤師・栄養士を

はじめ専門スタッフが揃っているという強みを生かし、健診から外来へ、早期治療への追求、健康づくりをすすめるなど特徴のある活動を展開したいと考えています。

- (5) 診療所開設15周年を記念し職員と組合員が中心になって映画「ミツバチの羽音と地球の回転」を春日部市民文化会館小ホール（400席）で9月7、8日の2日間3回にわたり上映を行い、600名近く入場したとのこと。感じさせる取り組みでした。



東田伸夫さんからの情報提供です。紙面の関係で一部を紹介します。

世界が注目の福島4号機問題 ～元スイス大使が首相に書簡～

村田光平元スイス大使が野田首相に送った書簡です。ご本人の了解を得て、今各地で共有・拡散しています。

その主な内容は、「世界を脅かすこの問題への対応を東電に委ねて国として最大元の対応をしていないこと、そして放射能汚染による加害国としての罪悪感に欠けることについて海外から厳しい目が向けられ出している」「福島事故以後も原発推進体制が改められることなく、原発輸出、再稼働などにより不道德の烙印を押されたも同然の日本の名誉は大きく傷つけられております。」と、国の全責任での4号機問題への対応、原発ゼロ政策への確立を訴えています。

野田佳彦内閣総理大臣殿

平成24年9月5日

村田光平

次の諸点を要望させていただきます。

1. 原発ゼロ政策の確立
2. 事故収拾については国が全責任を負い4号機からの燃料棒集合体取り出しの作業を早急に開始すること
3. 人類の叡智を動員するため中立評価委員会及び国際技術協力委員会を設置すること

4. 福島事故の教訓は原発事故は人類が受容できない惨禍であることを立証するものであり、そのような可能性は完全にゼロにする必要があることを世界に発信すること

原発は倫理と責任の欠如に深く結びついたものであるとの認識が、急速に国際に広がりにつつあります。福島事故以後も原発推進体制が改められることなく、原発輸出、再稼働などにより不道德の烙印を押されたも同然の日本の名誉は大きく傷つけられております。貴総理がこの際、強力な指導力を発揮され、広島、長崎、そして福島を経験した日本として当然打ち出すべきものと世界から期待されている脱原発政策の確立を実現され、日本の名誉を挽回されるよう心からお願い申し上げます。



神宮外苑のイチョウ並木

旅のご案内

ぶらり散策

写真のイチョウ並木とNHK見学

11月29日(木) 10時

原宿駅改札口に集合します。

担当 小野 敏

2013 新春青春18きっぷ

雪化粧の只見線、磐越西線・上越線の旅。
只見線にはまり、通いつめるほどのファンもいるほどの人気。
絶景が続く日本でも有数の秘境路線へ！

期日：2013年 1月7日(月)8日(火)

参加申込は 旅行委員会

小野 敏さんまで

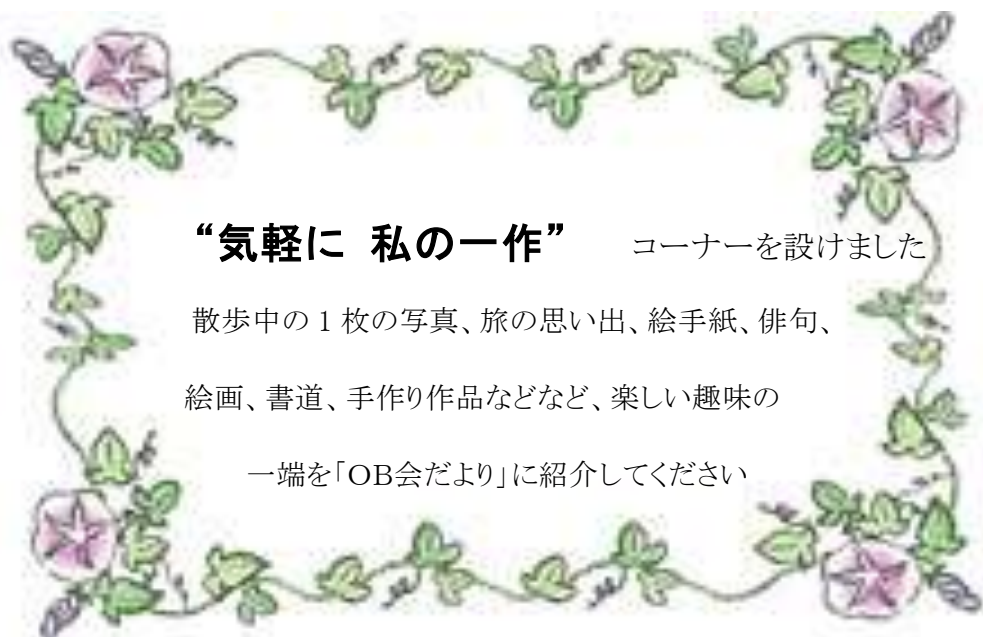


“金運 バッチリよ” と言われたが・・・

梅原 恭子

先週出かけた出羽三山の湯殿山での出来事です。安い、きつい、遠いツアーに友人と参加。目的地のひとつ、湯殿山へ。裸足になりご神体から流れる湯のなかを集団は滑って転ばぬように、黙々と下をむいて行進。集団の中ほどを歩いていた私は何かに見つめられた気がして脇を向いた。そこには直径 1.5 メートル、高さ 1 メートル位の大岩が鎮座。てっぺんの平たい所になんと見事な蛇の置き物。一瞬ギョッとしたが、そこは神域。そっと前の人に「見事な蛇の置き物が」と声をかけると「まあ、なんて大きな、本物みたいに見事ですね」と。後ろを歩いている女性も「形と言ひ模様と言ひ素晴らしいですね」といいつつその岩の脇 30 センチ位の所を通り過ぎ、その後歩いていた男性が静かな声で「今、少し動きましたよ」。阿鼻叫喚？ いえいえミニ山岳修行者の皆様、粛々と通り過ぎたのでありました。ご神体を一周してまた同じ場所に。

緑色の目をした長さ 2 メートルはある湯殿山の主は、また人工物のように動かずに静かに存在していました。前に行く 20 人もの人が気付かなかったのにどうしてあなたは気がついたのと質問攻めにあいました。「きっと金運バッチリよ」と言われましたが、退職者の会の会費未納の督促があっただけで何も起きていません。檻もないところの動物を拝見したのは初めてでした。何か良い事ないと割にあいません。



“気軽に 私の一作” コーナーを設けました

散歩中の 1 枚の写真、旅の思い出、絵手紙、俳句、

絵画、書道、手作り作品などなど、楽しい趣味の

一端を「OB会だより」に紹介してください

♪♪ 気軽に 私の一作 ♪



はじめての尾瀬

小田 政満

夜行日帰りで16km・三万歩を歩いてきた。

尾瀬ヶ原の草紅葉が一面黄金色、尾瀬沼の木々も色づき、秋色いっぱいだった。

そよ風に吹かれながらの 一歩 一歩 . . . 楽しかったです。

会員の皆さんからたくさんのおたよりをいただき、はからずもこんな立派な「私の近況特集」ができました。

親しみあり、学びあり、学びあり、おかしさあり、元気の湧く人生特集です。 ありがとうございました。

四代目 市川猿之助 襲名披露公演を観て

小嶋 美智子



川亀治郎改め四代目猿之助、歌舞伎の初舞台を踏んだ九代目市川中車〈香川照之〉と五代目團子父子、そして二代目猿翁の襲名披露公演が新橋演舞場で行われた。



襲名に先立って、開業したばかりの渋谷ヒカリエホールでの「二代目市川亀治郎大博覧会」に行った。亀治郎の世界、小学校の通信簿から歌舞伎義経千本桜～川連法眼館の場（通称四の切）～の実際の舞台装置を歩いてさわって見せてくれた。いわゆる見せ場に登場するための急坂、急階段、ここを走って早変わりするのかなと思うと改めて、すごい！と感じた。クマドリを描く亀治郎を84枚の写真で追い、彼は「白粉を塗って、口紅をさす。歌舞伎役者は化粧をすることで、役そのものになりきっていく。」と

6月に続いて観た7月の襲名披露公演は昼夜の1日づめ。新歌舞伎、古典、スーパー歌舞伎、前代未聞の狂言立て。スーパー歌舞伎「ヤマトタケル」は衣装が絢爛豪華でユニーク、中国京劇院のスピード、子どもの頃から憧れた役を新猿之助が襲名に当たってこだわってみせたヤマトタケル、澤瀉屋（おもだかや）一門の成長が、新中車の帝がスーとなじんですごいと感じた。最後は「楼門五三桐」～南禅寺山門の場～ 新猿翁の真柴久吉、海老蔵の石川五右衛門、久吉演じる猿翁は脳梗塞をのりこえての舞台。立姿では黒子が支えている。そしてめずらしいカーテンコールのサプライズは新猿翁がしきりに手で合図。黒子の前を取ったら新中車。この時、会場は万雷の拍手だった。

埼玉県民医連退職者の会 〒333-1111 川口市木曾呂 1347 老健みぬま内
